

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2017. 7. 10

下水道機構の『新技術情報』 第291号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

---

。oO。。oO。

福岡、大分両県を襲った九州北部豪雨。犠牲になられた方のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆さまへお見舞い申し上げます。また行方不明となっている方が一刻も早く発見されますようお願い申し上げます。また現地で被害調査や復旧作業をされている皆様大変お疲れ様です。どうぞお気をつけて作業に当たられてください。

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第291号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

#### ◆◆◆トピックス◆◆◆

##### ■インフォメーション

・下水道展'17 東京の併催企画「[シンポジウム]安全・安心なまちづくりに向けた新たな浸水対策 ～浸水シミュレーションによる効率的・効果的な対策～」を8/3(木)に開催します

・「情報化社会における下水道」をテーマに、下水道新技術セミナーを8/18(金)東京、8/25(金)大阪で開催します！

##### ■機構の動き

・今週は、7/11(火)に新技術設計手法等共同研究委員会、7/12(水)に新技術研究発表会@大阪会場、7/13(木)に技術サロン、7/14(金)に第3審査証明委員会を開催します

##### ■Tea Break

・私の好きなロケーション (研究第二部 Y. I さんからの投稿です)

##### ■まる子のゆいまーる♪

・今回のゆいまーるは、機構OBのペンネームL. I. GHさんからの投稿です！マンホール蓋で巡る所沢ツアーを届けます！

##### ■下水道浸水対策ポータルサイト「アメッジ」情報

・今回は、「人材紹介」について紹介します

##### ■国からの情報

インフォメーション (最新の話です)

。○○。

●下水道展'17 東京の併催企画「[シンポジウム]安全・安心なまちづくりに向けた新たな浸水対策 ～浸水シミュレーションによる効率的・効果的な対策～」を8/3(木)に開催します！

近年の局地的豪雨や都市化の進展等に伴い多発する浸水被害への対応が求められる中、国土交通省では、新たな内水浸水対策に関する7種のガイドライン類（改定を含む）を策定し、浸水対策事業を推進しています。

（公財）日本下水道新技術機構では浸水対策シミュレーションを用いて、迅速にかつコストをかけずに浸水被害を軽減する取り組みに向け、その根拠となる各種シミュレーション手法等を盛り込んだ「流出解析モデル利活用マニュアル」の改定版を本年6月に発刊し、その普及・啓発に努めているところです。

そこで今回は、「新たな浸水対策の取り組み」をテーマに、最新の知見や国の方針、自治体における取組事例、先進技術等を紹介するとともに、会場でディスカッションする「シンポジウム」を開催します。本テーマに関係する皆様、興味・関心のある皆様のご参加をお願いします。

日 時：平成29年8月3日（木） 13:00～16:30

場 所：東京ビッグサイト レセプションホール A

プログラム：

【基調講演】

・首都大学東京大学院都市環境学部教授 河村 明 氏

【講演】

「平成29年度下水道事業における浸水対策の推進について（仮称）」

・国土交通省水管理・国土保全局下水道部流域管理官付課長補佐 宮本 豊尚 氏

【パネルディスカッション】

「水道事業における効率的・効果的な浸水対策の進め方」（仮）

・首都大学東京大学院都市環境学部教授 河村 明 氏

・国土交通省水管理・国土保全局下水道部流域管理官付課長補佐 宮本 豊尚 氏

・岡崎市上下水道局下水道工事課長 荻野 恭浩 氏

・福岡市道路下水道局計画部下水道計画課計画係長 藤原 浩幸 氏

・日本水工設計株式会社 秋葉 竜大 氏

※シンポジウムのプログラム・参加お申込みはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/trainings/symposium>

●「情報化社会における下水道」をテーマに、下水道新技術セミナーを8/18(金)東京、8/25(金)大阪で開催します！

地方公共団体では、人口減少による執行体制の脆弱化、財政状況の逼迫、老朽化施設の増大等が進む中、下水道の機能・サービスの水準をいかに効率的・効果的に確保していくかが大きな課題となっており、ICTの活用など情報の有効活用による事業運営が注目されています。

当セミナーでは、今後の下水道における情報化推進の参考としていただくため、東京会場においては東洋大学の花木教授による「ICTがもたらす社会の変化と下水道」、大阪会場においては電気通信大学の新教授による「下水道と情報化」の基調講演、国土交通省下水道部からは、下水道事業課 事業マネジメント推進室課長補佐 安永課長補佐による「i-Gesuidoの推進について」の特別講演をいただき、さらに先行都市である東京都、新庄市による事例紹介及び当機構の取り組み等を紹介いたします。

※プログラム等の詳細、お申込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/trainings/new-tech-seminar/seminar-info>

※プログラムが未定の部分につきましては、整い次第ホームページにアップ致しますので、ご確認のほどよろしくお願い致します。

---

。 。 ○ 。

機構の動き （機構の行事予定です）

。 。 ○ 。

●行 事：平成29年度第1回新技術設計手法等共同研究委員会

場 所：機構8階 特別会議室

日 時：平成29年7月11日(火) 15:30~17:30

案 件：下水処理場等における電気設備の健全度診断・改築技術に関する共同研究  
(継続)

●第23回下水道新技術研究発表会

【大阪会場】日時：平成29年7月12日(水) 13:00~16:45

場所：大阪科学技術センター

【定員】120名

※大阪会場は定員に達したため、募集を締め切りました

○行 事：第361回技術サロン

場 所：機構8階 中会議室

日 時：平成29年7月13日(木) 16:00~17:00

ゲスト：東京都 下水道局 計画調整部

エネルギー・温暖化対策推進担当課長 佐藤 勝 氏

テーマ：『下水道事業における地球温暖化防止計画「アースプラン2017」策定と削減対策の主な取組について』

※定員に達したため、募集を締め切りました。多数の応募、ありがとうございました。

○行 事：平成 29 年度第 1 回第 3 審査証明委員会

場 所：機構 8 階 特別会議室

日 時：平成 29 年 7 月 14 日(金) 13:15~17:15

案 件：平成 29 年度 建設技術審査証明（下水道技術）の各依頼技術の審議

---

。○○。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

---

。○○。

●私の好きなロケーション （研究第二部 Y. I さんからの投稿です）

急な登りを過ぎると山の頂上が見えてきた。頂上で少し休憩し、尾根沿いを歩き下って行くと、湯けむりが見えてくる。さらに下って行くと黒い木造の建物にたどり着く。そこは山あいにある秘湯の宿。これは私が好きなロケーションである。この雰囲気求めて昔の職場の同僚と年一回、山登りと秘湯のたびをしている。

私は温泉宿の中でも山あいの露天風呂のある一軒宿が特に好きである。川のせせらぎが聞こえる露天風呂でゆっくりと湯に浸かる。地物の山菜やイワナを食べ、地酒を飲む。ただし、温泉だけでは少し物足りないのである。自然の中を歩き、汗を掻く、足はだいたい疲れる。その上でゆっくり温泉につかる。山を登った疲れのせいか自然といつものより早く寝てしまう。忙しい日常生活と全く違う経験である。この経験がすごく魅力的なのである。

こうした経験を求める仲間と山登りと秘湯に出かけてもう 20 年以上になる。北海道の知床から九州の霧島までいろいろ行った。年とともに無理のない行程になってきている。今年はどこに行くか、今、ちょうど考えているところである。無理なく登れる山と一軒宿を求めて。

---

。○○。

まる子のゆいまーる （皆様との交流の場です）

---

。○○。

●今今回のゆいまーるは、機構 OB のペンネーム L. I. GH さんからの投稿です

マンホール蓋で巡る所沢ツアーを届けします！

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru/2017-7-10>

!(^^)!皆さまからの情報提供をお待ちしております(^^♪

提供はこちらまで→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

---

下水道浸水対策ポータルサイト「アメッジ」の紹介

---

。○。

国土交通省では、平成 28 年度より下水道浸水対策ポータルサイト「アメッジ」を試行的に運用し、地方公共団体の職員が職場に居ながら浸水対策に係る情報を入手して技能を習得できるよう、国や各都市の取組、統計情報や雨道場の情報等を配信しています。

当機構では、国土交通省の政策支援として、アメッジにおけるコンテンツの充実化や改良を行い、浸水対策の促進を図っています。

今回は、アメッジのコンテンツのうち、「人材紹介」について紹介します。

●「人材紹介」の紹介

下水道浸水対策ポータルサイト「アメッジ」では、様々なコンテンツを公開しています。今回は、浸水対策の勉強会や講習会などの講師に困った場合に役立つ「人材紹介」について紹介します。

「人材紹介」では、浸水対策の講師として、民間企業のスペシャリストである「雨の鉄人」の業務経歴や得意分野、著書・論文、問い合わせ先などを紹介しています。現時点での登録者は 4 名となっていますが、今後も、浸水対策に詳しい人材を随時増やしていく予定です。

浸水対策に関する勉強会や講習会を開催する際に、講師の選定で困った場合は、ぜひ「人材紹介」をご活用ください。

なお、「人材紹介」をご覧になるには、下記に示す事前登録が必要となります。

「人材紹介」URL：[http://shinsui-portal.jp/jinzai\\_top/](http://shinsui-portal.jp/jinzai_top/)

なお、アメッジ内の一部コンテンツにおいて、事前登録（現時点では、国と地方公共団体が対象です。）が必要なものがあります。新規登録は、以下の URL よりお願いします。

登録画面 URL：<http://shinsui-portal.jp/regist/>

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2017.6.30 付 国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課企画専門官 堂蘭洋昭

=====

今日は、東京都千代田区で、（公社）日本下水道協会の定時総会が開催され、その中で、長年、下水道事業に携われた方々の表彰式が行われました。今年も、感謝状 2 人、功労賞 6 人、功績賞 22 人、有功賞 52 人、勤続賞 173 人の計 255 人の方々が受賞

者となられたそうです。皆さん、昭和から平成にかけて、下水道の急速な普及・発展が図られる時期に下水道事業に携わり、今日の我が国の下水道の礎を築かれた方々です。多大なご功績に敬意を表しますとともに、心からお祝いを申し上げたいと思います。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○下水道に関する官民連携相談窓口開設～官民連携に関する質問・相談は「げすいの窓口」へ～（下水道企画課）

○下水道のアセットマネジメントに関する国際シンポジウムのご案内  
（下水道事業課事業マネジメント推進室）

○下水道浸水対策ポータルサイト「アメッジ」情報：担当者's VOICE  
（流域管理官）

○GJ Journal Vol.10「近畿特集」を発刊しました！（GJリンク事務局）

○ビジターセンター見学者1万人達成記念セミナー開催（北九州市）

=====

下水道部では、持続可能な下水道事業の運営を行うため、コンセッション方式をはじめ、様々な官民連携事業（包括的民間委託・PFI・DBO等）の導入を推進しております。

今般、官民連携に関する相談・質問等を受けるための相談窓口「げすいの窓口」を2017年7月31日まで期間限定で開設しました。

地方公共団体の方々（役職等問わず）を対象にしており、今更聞けないということやこれってどうなっているの、どうやって進めたらいいのなど、様々な質問等にお答え致します。

相談については、下記問い合わせ先にメールもしくは電話（極力メールでお願い致します）でご連絡下さい。

ご連絡いただく際には所属団体、御名前、後連絡先を合わせてご教示下さい。できる限り速やかに回答させていただきます。些細なことでも構いませんのでご連絡お待ちしております。

◆質問・相談例

- ・コンセッション方式ってどういう仕組み
- ・管路の包括的民間委託ってどういう事例があるの
- ・官民連携を検討するための補助制度はあるの
- ・具体的な官民連携の事例を教えてほしい などなど

◆お問い合わせ先

下水道部下水道企画課 梅井

TEL：(03) 5253-8111（内線 34115）

E-mail：[umei-t2e5@mlit.go.jp](mailto:umei-t2e5@mlit.go.jp)

◆ホームページ

[http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo\\_sewerage\\_tk\\_000518.html](http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000518.html)

○下水道のアセットマネジメントに関する国際シンポジウムのご案内

(下水道事業課事業マネジメント推進室)

下水道事業は人・モノ・カネといった行政リソースが縮小均衡する中で、サービス水準をいかに維持していくかが問われており、その解決策として事業運営へのアセットマネジメントの導入がより一層求められています。

今回、(株)日本水道新聞社主催で、下記のシンポジウムが行われます。オーストラリア、米国のアセットマネジメントの最新動向に加え、パネルディスカッションでは日本国内の取組みを紹介する予定です。オーストラリア、米国から学んで日本式のアセットマネジメントを構築する機会となればと考えています。ぜひ、ご参加いただければと思います。

- ・日時：平成 29 年 8 月 4 日（金） 9 時 30 分～12 時 30 分（受付開始 9 時）
- ・会場：東京ビックサイト会議棟 102 会議室（下水道展’17 東京 併催企画）
- ・講演内容 ※日本語←→英語同時通訳が入ります

【特別講演】

1. 「オーストラリアにおける上下水道アセットマネジメントの展開」

オーストラリア上下水道サービス協会 Greg Ryan

2. 「米国における上下水道アセットマネジメントの最新動向」

米国 CH2M HILL 社 Scott Haskins

【パネルディスカッション（特別講演の講師お二人を交えて）】

コーディネーター 藤木修・京都大学経営管理大学院特命教授

パネリスト 石井宏幸・国土交通省下水道部

下水道事業課事業マネジメント推進室長

水谷哲也・仙台市建設局下水道事業部管路建設課長

佐野和史・富士市上下水道部下水道建設課計画担当統括主幹

- ・申し込み：下水道展’17 東京 HP の併催企画ページからお申込みください

（申し込みには下水道展’17 への事前来場者登録が必要です）

7 月 14 日締切

<http://www.gesuidouten.jp/event/index02.html>

- ・問い合わせ：日本水道新聞社出版企画事業部 担当：吉原・村仲

Tel 03-3264-6724 メールアドレス：[sympo@suido-gesuido.co.jp](mailto:sympo@suido-gesuido.co.jp)

○下水道浸水対策ポータルサイト「アメッジ」情報：担当者’s VOICE

(流域管理官)

下水道浸水対策ポータルサイト「アメッジ」では、浸水対策に係る様々なコンテンツを公開しています。そのうち、「担当者’s VOICE」では、地方公共団体で取り組ん

でいる浸水対策について、各都市における浸水対策の取組の好事例や苦労した内容、その克服にどのように取り組んだのか、について掲載しています。

「担当者's VOICE」では、現在までに14事例の内容を掲載しています。

6月30日から、世田谷区の浸水対策について「世田谷区における浸水対策の取り組み～みんなでつくろう世田谷ダム～」と題して、世田谷区で取組んでいる豪雨対策について、雨水貯留浸透施設等を活用した流域対策の取組みを中心に紹介していますので、ぜひご覧下さい。

「担当者's VOICE」URL : [http://shinsui-portal.jp/voice\\_top/](http://shinsui-portal.jp/voice_top/)

なお、アメッジ内の一部コンテンツにおいて、事前登録（現時点では、国と地方公共団体が対象です。）が必要なものがあります。新規登録は、以下のURLよりお願いします。

登録画面 URL : <http://shinsui-portal.jp/regist/>

OGJ Journal Vol.10「近畿特集」を発刊しました！（GJリンク事務局）

GJ Journal Vol.10「近畿特集」発刊のお知らせです。

URL : <http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-journal.html> <<http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-journal.html>> <Contests>

・下水道女子が伝える下水道の魅力

私の下水道 ー近畿 GJ 編ー

福井県福井市 花山 美希栄さん

京都府舞鶴市 三谷 千晶さん

㈱堀場アドバンスドテクノ 甲斐 智子さん

日本メンテナンスエンジニアリング㈱ 高瀬 明子さん、今宿 里菜さん

【一連載ー】

・地下カンロを流れるよもやま話

・GJ Photo Snap

・地域別特集

GJ ママ必見！夏休みの自由研究

【一連載ー】

・GKP HOTNEWS

・国土交通省下水道部からの愛のメッセージ

・GJ Column

・GJのつぶやき ー近畿 GJ 編ー

・編集後記

※GJリンクとは※

下水道広報プラットフォーム(GKP)内に女性同士の繋がりを支援する場として誕生。単に繋がるだけでなく、様々な企画を通して情報発信や企画・運営などのスキルアップを図る取組みも始まっています。

ホームページ : <http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-Link.html> <<http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-Link.html>>



○ビジターセンター見学者 1 万人達成記念セミナー開催（北九州市）

北九州市の水処理技術や海外水ビジネスをPRする「ビジターセンター」（日明浄化センター管理棟）の見学者が6月23日、オープンから2年2ヶ月で1万人を突破し、記念セミナーを開催しました。

1万人目は、社会科見学で訪れた北九州市立牧山小学校4年生の児童43人で、有田上下水道局長より認定書、記念品が贈呈され、くす玉を割って達成を祝いました。同センターはRC3階建て、2015年4月23日に開館し、日明浄化センターの管理棟としての機能のほか、下水道の仕組みを体感しながら学べる学習フロア、海外水ビジネスの拠点として市内外の下水道関連企業の技術・製品の展示を行う技術の情報発信フロアからなっています。近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

=====

【参考情報】

◆40センチの浸水状態体験 水害時に備える 〈6/26 河北新報〉

[http://www.kahoku.co.jp/tohokunews/201706/20170626\\_15018.html](http://www.kahoku.co.jp/tohokunews/201706/20170626_15018.html)

◆豪雨の予測精度向上へ 地上付近の水蒸気を継続調査 〈6/27 NHK NEWS WEB〉

<http://www3.nhk.or.jp/news/html/20170627/k10011031361000.html>

◆「鬼怒川洪水ハザードマップ」を改訂 宇都宮市 浸水想定区域が拡大 〈6/27 下野新聞〉

<http://www.shimotsuke.co.jp/news/tochigi/region/news/20170627/2733841>

◆洪水・浸水危険度、一目で 気象庁HP 日高、清水町が活用へ 〈6/27 北海道新聞〉

<http://dd.hokkaido-np.co.jp/news/society/society/1-0414740.html>

◆観光施設のトイレ洋式化 名古屋市、20年までに 〈6/28 日本経済新聞〉

[http://www.nikkei.com/article/DGXLASFD26H06\\_W7A620C1CN0000/](http://www.nikkei.com/article/DGXLASFD26H06_W7A620C1CN0000/)

◆ドローン使い救助支援 県警など豪雨に備え 〈6/28 佐賀新聞〉

<http://www.saga-s.co.jp/news/saga/10101/441591>

---

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部  
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F  
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter/20170426/index.html>

---